

令和7年度 3月定例会会議録

- ◎開催日時 令和8年3月24日(火) 午後3時15分～午後5時00分
- ◎場所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 福興教育長、北原教育長職務代理者、黒河内教育委員、宮坂教育委員、中村教育委員
- ◎欠席委員 なし
- ◎出席職員 高嶋教育次長、唐澤学校教育課長、矢澤教育環境整備課長、柴生涯学習課長、北澤市誌編さん室長、小島社会教育指導員、小松指導主事、村松こども部長、澁谷こども政策課長、宮下子育てサポート課長
北原教育総務係長、(高嶋指導主事欠席)

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・卒業式の対応について感謝申し上る。伊那養護学校子どもたちを含め、市内の児童生徒は、皆次への歩みを進めることができたと思う。
- ・総合こども支援会議でも話題となったが、学童クラブの希望者が増加し、許容できない状況となっている。学校施設の空き教室や特別教室のタイムシェアについて、学校、教育委員会、こども部で協議し、新年度から使用できるよう進めているのでご承知をいただきたい。
- ・本日以降、様々な用務でおいでいただき、また、4月1日も教育委員の皆様にもお力添えをいただくことになるが、年度の締めと、年度初めから各学校が始められますようにお力添えをお願いしたい。

3 委員の一言 宮坂委員

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・3月1日は伊那市特別表彰。春富中を卒業して、長野東高校で活躍されている田畑陽菜さん、真柴愛里さんを特別功労表彰ということで表彰をさせていただいた。翌々日が卒業式というタイミングの日程であったが、彼女達はすでに次の場所で活動を始めており、大学や企業の練習に参加をしている。伊那市特別表彰の中で、最年少の表彰となった。
- ・3月21日は東京藝術大学との連携40年展のオープニング式典。藝大の卒業生、大学院の修了生の選りすぐりの作品17作品を高遠美術館に持ち込んでいただき、卒展ということで展示されている。当日、橋本美術学部長、押元教授、作品を出していただいた学生の17人中14人に参加をいただき、盛大にオープニングをすることができた。音楽部にもピアノ演奏をいただき、花を添えていただいた。学校全体に協力をいただいていると感じている。特に、式典終了後にギャラリートークがあり、作者が自分の作品を説明してくれたが、それがとてもよかった。単に作品を見ていると、自分の感性でしか見ることができないが、作者の作品への思いを知ると、作品への理解が深まり、良いものであった。
- ・3月22日は春高伊那駅伝2026が開催され、多くのチームが参加いただいた。ご存知のとおり、女子は長野東が2連覇で、選手が競技場に帰ってきたときには、大歓声で迎えることができた。ゴール寸前で余力がなさそうに見えて、100メートル走のような勢いで、前のチームを追い抜きゴールする姿が何度もあって、高校生のエネルギーと、また、選手がチームのために何ができるかを考えながら走っているのだと感じた。

第2 議案

議案第1号 指導主事の任命について (小島社会教育指導員退出)

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第2号 社会教育指導員の任命について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第3号 公民館館長の任命について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第4号 文化施設館長の任命について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第5号 社会教育委員の委嘱について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第6号 公民館運営審議会委員の委嘱について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第7号 伊那市教育委員会事務局職員の任免について

- ・教育次長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第8号 伊那市通級による指導実施要綱の一部改正について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明

(質問・意見なし)
全員一致承認

議案第9号 業務量管理・健康確保措置実施計画について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
全員一致承認

- ・教育委員から「実施計画の内容は、全県で共通なのか。教職員は異動があるが、市町村で異な

るものとなるのか。」旨の質問があり、
学校教育課長から「根本は県共通のものに、市町村の事情を加味している。」旨の回答があった。

- ・教育委員から「平日の時間外勤務は何時からとなるのか。」旨の質問があり、
指導主事から「各学校において校長が定めている。多くの学校は午後4時45分か4時50分である。伊那市の学校管理規則により、学校が地域の実態に合わせている。7時間45分の勤務というのは変わらない。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「時間外が多いのは特定の役職か。」旨の質問があり、
指導主事から「大部分は教頭先生である。その他は、研究熱心な先生でいつも同じ人である。校長も早く帰宅をするよう指導をしている。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「資料にある登校する時間の変更というのは、具体的にはどのようなイメージか旨の質問があり、
指導主事から「親の仕事の関係で、朝7時頃に、子どもを学校に置いていく。寒い中、外に出したままにもしておかず、早く出勤した職員が校舎の中に入れていた状況。下校でも同様の状況がある。地域の方の理解を得ながら、少しずつ変えていきたいところである。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「資料に記載のある進路指導の準備について、各学校での必要性はどうか。必要がなかったら、なくてもよいのかと思う。」旨の質問があり、
指導主事から「文部科学省の示した例にあったもので、高校入試の結果が集まってくる状況もあり、記載を残しておきたい。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「学校における定時退校日を月4回以上にするという記載があるが、大賛成である。さらに、ポイントとなる事項についても記載をしてはどうか。」旨の意見があり、
指導主事から「具体的な取り決めの中に入れていきたい。本日までに、校長会、教頭会での働き方改革推進委員会で審議し、学校からの意見を求め集約している。イーナの日、市役所の火曜日の一斉体退庁などの取り組みを参考に、学校は水曜日、金曜日等を定時退校日として考えていきたい。
- ・教育委員から「計画の主旨、目的について、端的に示すことができればと考えるかいかか。」旨の質問があり、
学校教育長から「言葉を並べているところがあり、端的に整理をしたい。」旨、また、指導主事から「スケジュールの関係もあり、来年度の改訂版で対応をしていきたい。」旨の回答があった。
- ・教育長から「給特法の改定に伴って、今まで以上に教育委員会が、働き方改革、超過勤務の是正について責任を持って行わなければならない状況であり、総合教育会議でも扱いや公表を求められている。議決をいただいて正式なものにしていきたいということで、議案として提案させていただいた。運用する中で、当然、改正、改訂をしていく必要があると感じている。いただいた意見については、改正、改訂の中で生かさせていただく。」旨の説明があった。
- ・教育委員から「計画6ページに、誤記修正をお願いしたい」旨の指摘があった。

全員一致承認

第3 協議事項

(1) 教育委員会推薦等による各種委員会等について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

第4 報告事項

- (1) 伊那市立中学校における自転車通学用ヘルメット購入費補助金交付事業について
- ・学校教育課長から資料に基づき説明
 - ・教育委員から「新たに入学するものを対象とする記載があるが、転居等についても対象となるということで良いか。学区内で転居し自転車通学区となった場合はどうなるのか。」旨の質問があり、
学校教育課長から「対象となるように運用していきたい。」旨の回答があった。
 - ・教育委員から「対象になる生徒の人数は。」旨の質問があり、
学校教育課長から「対象者は150人くらいである。」旨の回答があった。
- (2) 転退任校長、着任校長への人事通知書交付式等への出席について
- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (3) 人権同和教育事業について
- ・社会教育指導員から資料に基づき説明
 - ・教育委員から「内容がすばらしいと感じた。戦没者の関係、満蒙開拓団、矢澤先生の講演、アイヌ、朝鮮兵の開墾、上伊那の方言など幅広く実施している。内容的に、良好な取組であったと思う。」旨の意見があった。
- (4) 市誌編さん事業の進捗状況について
- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (5) 来月以降の文化施設の行事日程について
- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (6) 共催・後援について
- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- 5 その他（教育次長）
- (1) 次回定例会について
 - (2) 5月以降の主な行事予定について
 - (3) 退任者あいさつ

6 閉 会